

現在、接種券送付の準備や、接種方法の調整を進めています。接種券は、準備が整い次第、発送する予定です。基礎疾患があり早期のワクチン接種が必要な場合や、町外にお住まいの方などで本町が

**18歳以下の方**  
平成15年4月2日以後に生まれた方

鶴岡市内の医療機関では、個別接種を受けることができます。ただし、基礎疾患のある方や特定業種の従事者を優先して接種が進められており、その他の方は、当の間、個別接種を受けることができません。

○鶴岡市内の医療機関の対応

**19歳～64歳以下の方**  
昭和32年4月2日～平成15年4月1日に生まれた方

接種対象となる全ての方に接種券を発送済みです。本町でワクチン接種を希望される方は、原則として本町が実施する集団接種をご予約ください。町内に個別接種に対応できる医療機関はありません。

○鶴岡市内の医療機関の対応

住所登録は他市町村にあるものの現在本町にお住まいで、住所登録のある市町村で接種を受けることができない方は、本町の集団接種を受けることができます。希望する方は、厚生労働省「コロナワクチンナビ」から住所登録先を提出の上、三川町新

**住民登録はないが現在三川町にお住まいの方**

まだ接種を受けていない方が今後接種を希望する場合は、64歳以下の方を対象とした集団接種の空いている日程をご案内するほか、医療機関での個別接種などの方法で接種を受けていただきます。希望する方は、お問合せください。

○鶴岡市内の医療機関の対応

**65歳以上の方**  
昭和32年4月1日以前に生まれた方

発行する接種券が必要となる場合は、お問合せください。

○インターネット予約  
<https://logoforn.jp/form/ug3v/covid19-vaccine2>  
※土・日曜日、祝日を含む24時間受付

○電話予約  
三川町新型コロナウイルスセンター  
0120-752-770  
(フリーダイヤル)

○個別接種の予約方法  
各医療機関にご確認ください。  
問合せ先 三川町新型コロナウイルス接種事業プロジェクト班  
066-3111

○予約決定通知書を送付します  
集団接種の予約を完了した方には、1回目の接種日の約1週間前に予約内容等をお知らせする決定通知書を送付します（接種日当日にお持ちください）。

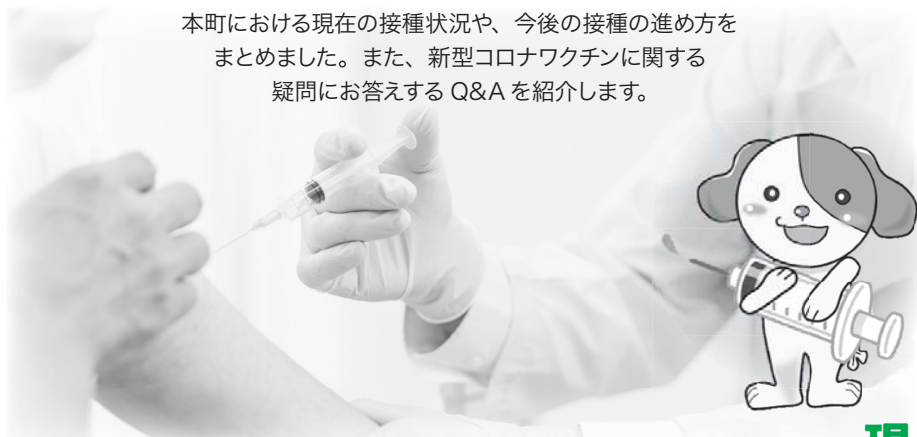
○インターネットから予約し、メールアドレスを登録した方には送付しません。登録したメールアドレスが届きます（接種日当日にスマートフォン画面や印刷したものを提示ください）。届いていない場合はお問合せください。



# 今後のワクチン接種についてご案内します

# 特集 新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ

本町における現在の接種状況や、今後の接種の進め方をまとめました。また、新型コロナワクチンに関する疑問にお答えるQ&Aを紹介します。



## 現在の接種状況について

本町の新型コロナウイルスのワクチン接種は、65歳以上の方への集団接種の日程が全て終了し、現在は、64歳以下の方への集団接種を進めています。  
また、医療従事者・高齢者施設従事者、入院・入所者、基礎疾患のある方等については、年代の区分に関わらず、個別に接種が進められています。本町における現在の接種率は下表のとおりです。



## ●三川町における新型コロナウイルスワクチンの接種率

(7月31日現在)

区分	対象者数(人)	接種者数(人)		接種率(%)	
		1回目	2回目	1回目	2回目
65歳以上	2,482	2,327	2,260	93.8	91.1
60～64歳	487	91	29	18.7	6.0
12～59歳	3,622	388	262	10.7	7.2
合計	6,591	2,806	2,551	42.6	38.7

※現在ワクチン接種の対象となっているのは、満12歳以上の方であり、12歳に満たない方はワクチン接種の対象になっていません。

# 新型コロナ ワクチン接種 Q&A

この内容は、ワクチン接種を受けるかどうかお悩みの方や、ワクチン接種後の生活について疑問をお持ちの方などから問合せをいただく内容を中心に、ワクチンに関する情報を紹介するものです。  
(引用：厚生労働省「新型コロナワクチンQ&A」)

## これから接種を受ける方に確認していただきたいこと

ここでは、ワクチンの「副反応」に関する情報を中心に紹介します。副反応は、これから接種が進められる若い世代の方々に多いとされていることから、本紙に掲載している内容を参考としてください。

## Q1. これまでに認められている副反応にはどのようなものがありますか。

**A1.** 注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み等が挙げられます。こうした症状

## 2回接種を受けた方にも確認していただきたいこと

65歳以上の方を中心に、2回のワクチン接種を終えた方も多くいる中、今後の生活で注意していただきたいことを紹介します。

## Q1. 接種後に新型コロナウイルスに感染する可能性がありますか？

**A1.** ワクチン接種後でも、新型コロナウイルスに感染する場合があります。

また、ワクチンを接種して免疫がつかまで1〜2週間程度かかり、免疫がついても発症予防効果は100%ではありません。

現在、本町ではファイザー社のワクチンを使用していますが、最も高い発症予防効果が得られるのは、2回目の接種後から7日程度経つて以降です。体の中である程度の抗体ができるまでに1〜2週間程度かかるため、1回目の接種後から2週間程度は、ワクチンを受けていない方と同じくらいの頻度で発症する可能性があることが報告されています。

また、臨床試験ではワクチンを

状の大部分は、接種後数日以内に回復しますが、万一、症状が出たのために、接種当日や翌日に無理をしないで済むように予定を立てておくことが大切です。

なお、企業や事業所によっては、接種後に副反応が生じた場合に活用できる休暇制度を設けていたり、既存の休暇制度を活用できたりする場合があります。仕事を休む場合の取り扱いについても確認しておきましょう。

また、まれな頻度でアナフィラキシー（急性のアレルギー反応）が発生します。アナフィラキシーでは、皮膚症状、消化器症状、呼吸器症状が急に起こり、血圧低下や意識レベルの低下を伴う場合があります。万一、アナフィラキシーが起きた場合は、接種会場や医療機関ですぐに対応します。



## Q2. ワクチン接種後に熱が出たら、どうすれば良いですか。

**A2.** ワクチンによる発熱は接種後1〜2日以内に起こることが多く、必要な場合は解熱鎮痛剤を服用するなどして、様子を見ていただきます。

ただし、ワクチン接種後、2日間以上熱が続く場合や症状が重い場合、ワクチンでは起こりにくい咳や咽頭痛、鼻水、味覚・嗅覚の消失、息切れ等の症状が見られる場合には、医療機関等への受診や相談をご検討ください。

## Q3. ワクチン接種後の発熱や痛みに対し、市販の解熱鎮痛薬を飲んでもよいのですか。

**A3.** 市販の解熱鎮痛薬で対応いただくことも考えられますが、特に次のような場合は、主治医や薬剤師にご相談ください。

- ・他の薬を内服している方、妊娠中や授乳中の方、高齢の方、胃や十二指腸の潰瘍、腎機能低下など病氣治療中の方（飲める薬が限られている場合があります）

## Q2. ワクチンを接種した後も、マスクは必要ですか。

2回接種した場合の有効率は約95%と報告されており、100%の発症予防効果が得られるわけではありません。

## A2. ワクチンを接種した方から他人への感染をどの程度予防できるかはまだ分かっていません。引き続き、3密の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒などの感染予防対策の継続をお願いします。



## Q3. 接種後に発熱した状態で人と会った場合、周りの人を感染させてしまうことはありませんか。

**A3.** ワクチン接種後の発熱は免疫反応で起きるものであり、ワクチンが原因で周りの人に

## Q4. 変異株の新型コロナウイルスにも効果がありますか。

感染させることはありません。ただし、偶然同じ時期に新型コロナウイルスに感染していた場合は、周りの人に感染させる可能性があります。

## A4. 一般的にウイルスは絶えず変異を起こしていくもので、小さな変異でワクチンの効果がなくなるといってはいけません。それぞれの変異株に対するワクチンの有効性がどのくらいあるのかについては、現在確認が進められています。



・薬などでアレルギー症状やぜんそくを起こしたことがある方  
・激しい痛みや高熱など、症状が重い場合や、症状が長く続いている場合  
・ワクチン接種後の副反応としては典型的でない症状（Q1、Q2参照）がみられる場合

## Q4. ファイザー社のワクチン（集団接種で使用するワクチン）は、通常、1回目から3週間後に2回目を接種することになっていますが、どのくらいずれても大丈夫ですか。

**A4.** 一番早くて19日後に接種を受けられますが、それ以前には受けることができません。なお、標準の接種間隔を超えても、2回目の接種を受けることはできますので、できるだけ早い期間で接種を受けてください。



原則2回接種を受けてください。

○本紙で紹介しきれなかったワクチンの情報はこちらから厚生労働省  
◆厚生労働省  
【新型コロナワクチンQ&A】  
(☎ <https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/q/a/>)



○その他ワクチンに関する問合せ先  
◆山形県ワクチンコールセンター  
ワクチンの副反応が出た場合や医学的な相談に対応します。

☎0120-567-690  
(フリーダイヤル)  
※受付時間：午前8時30分～午後6時（土・日曜日、祝日も対応）

◆厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター  
ワクチン全般に関する相談に対応します。  
☎0120-761-770  
(フリーダイヤル)

※受付時間：午前9時～午後9時（土・日曜日、祝日も対応、一部の外国語にも対応）